

福島県立博物館 テーマ展

2021年 3月 6日 土

— 4月 18日 日 ※月曜休館

会場 常設展部門展示室 歴史・美術

主催 福島県立博物館

料金 常設展料金でご覧になれます。
大人・大学生：280円（20名以上の団体220円）
高校生・小中学生：無料

会津 の 修験

西会津町
旧福寿院の宗教世界

修験道とは山岳修行により獲得した力で加持祈祷などを行う宗教で、日本では中世以降に組織や霊場が整備されて各地で修験者が活躍しました。福寿院は江戸時代に小綱木村（現・西会津町）の修験者であった高橋家の号です。明治になると国は修験道を廃止しますが、同家では昭和初期まで地域の宗教活動の一端を担っていました。伝えられた仏像や法具は昭和62年（1987）に県の重要有形民俗文化財に指定されています。

しかしこうした貴重な文化財も、過疎高齢化により現地での継承が困難になってきました。そのため当館では町やご家族と相談を重ね、全ての文化財を保全しました。同家に伝わる文化財を通して、旧福寿院が営んだ宗教世界をぜひご覧ください。

県指定重要有形民俗文化財「旧修験高橋家所蔵修験資料」



テーマ展「会津の修験－西会津町旧福寿院の宗教世界－」展示資料一覧

No.	資料名	年 代
1	不動明王立像	萬延元年(1860)
2	不動法・不動護摩私記・不動護摩次第	不動護摩次第は元和3年(1617)
3	不動明王立像	
4	矜羯羅童子立像	
5	制吒迦童子立像	
6	金剛鈴	
7	金剛杵	
8	錫杖頭	
9	檜 扇	
10	鈴懸と結袈裟	
11	法 螺	
12	福聚院書上	安政6年(1859)
13	由緒書	明治19年(1886)頃
14	奥川村にお座します神様と仏様に関する調査	昭和4年(1929)
15	金襴地結袈裟補任状	寛政6年(1794)
16	宿採燈護摩法・伝授書	嘉永3年(1850)
17	霞附之祈祷	元文2年(1737)
18	切 紙	弘化4年(1847)
19	虫歯呪法	弘化4年(1847)
20	諸品々札書用事	享和2年(1802)
21	版 木	嘉永3年(1850)・嘉永5年(1852)
22	幟 旗	明治19年(1886)
23	回峯勸進帳	文政5年(1822)
24	福寿院願書	寛政9年(1797)
25	八幡別当泉明院届書	慶応4年(1868)
26	福寿院願書	明治2年(1869)
27	三ヶ村檀中総代等願書	明治2年(1869)
28	若松県社寺方許可状	明治2年(1869)
29	高橋福江願書	明治2年(1869)
30	得度記	明治23年(1890)
31	法号補任状	明治25年(1892)
32	法名・法号補任状	大正14年(1925)
33	馬頭観音の札と版木	明治18年(1885)・22年(1889)・26年(1893)
34	馬頭観音籤	明治22年(1889)
35	幟 旗	大正9年(1920)
36	湯殿山百人講中仕込進覚帳	安政5年(1858)
37	湯殿山代参人別記載簿	昭和4年(1929)
38	出羽三山の版木	
39	行 衣	
40	十方信檀四節日待帳	明治21年(1888)
41	春日待札拵表綴	明治28年(1895)～昭和11年(1936)
42	青面金剛図	明治28年(1895)